

トミオカホワイト美術館

開館10：00～17：00（入館16：30まで）

3月の休館【17日(水)、24日(水)～26日(金)、31日(水)】

☎775-3646 F775-3650 URL<http://www.6bun.jp/white/>
入館料：一般500円・小中高250円（市内小中学生は無料）
市民無料の日：18日(木)、28日(日)

開館30周年記念「新収蔵品と北海道の風景」

期 3月23日(火)まで

富岡惣一郎の初公開となる寄贈作品や北海道の風景を中心に20点展示します。

同時開催：開館30周年記念特別展 渡辺洋一写真展「雪森」

期 3月23日(火)まで

北海道の写真家 渡辺洋一さんが雪の森で出会った風景を記録した写真14点を展示します。雪と自然への敬愛をテーマに富岡惣一郎と渡辺洋一の作品が共演します。

富岡惣一郎「霧」

期 3月27日(土)～7月6日(火)

南魚沼市民会館

受付8：30～17：15

3月の休館【15日(月)、22日(月)、29日(月)】

☎773-5500 F772-8161
URL<http://www.6bun.jp/kaikan/>

南こうせつコンサートツアー2021 ～いつも歌があった～

日本のフォークソング界の先駆者として絶大な支持を受けている南こうせつが南魚沼に登場します。名曲の数々を、ぜひお聴きください。

日 6月20日(日) 17：00～（開場 16：00）

会 市民会館 大ホール

チケット

全席指定6,800円

※未就学児入場不可

4月11日(日)から市民会館・会館プレイガイドで発売。賛助会員は4月4日(日)から市民会館で先行発売。（令和3年度賛助会員と更新手続きの済んだ人が対象）



今泉記念館アートステーション

開館9：00～17：00（入館16：30まで）

3月は毎日開館します。

☎783-4500 F783-3388
URL<http://www.michinoeki-minamiuonuma.jp/imaizumi-kinenkan/>
入館料：一般500円／小中高250円

常設展 ～彫る 摺る 画く～「棟方志功の世界」

企画展 期 6月15日(火)まで

ピカソとシャガール 混沌を切り開いた先駆者たち

大きな戦争が二度も起きた20世紀の激動の時代に、芸術活動に全力を注いで生き抜き、後に巨匠と呼ばれた2人の芸術家と、彼らに影響を受け、パリで作品を描き続けた芸術家たちの作品を展示。

南国の摩訶不思議な世界（セピックアート）

パプアニューギニアを中心とする南太平洋地域は、独自の文化を発達させてきました。今では、パプアニューギニアからの持ち出しが禁止されている、貴重な民族美術のコレクションを多数展示。

鈴木牧之記念館

開館9：00～16：30

3月の休館【16日(火)、23日(火)、30日(火)】

☎・F782-9860 URL<http://www.6bun.jp/bokushi/>
観覧料：大人500円／小中高250円（市内小中学生は無料）

ミニ企画「片桐昌成はがき版画の世界」出版記念 追悼 片桐昌成「木版画の世界展」

ふるさとの風景、奈良の歴史、ごぜなどを題材とした作品を展示しています。片桐昌成が愛した世界をご覧ください。

期 3月29日(月)まで

※会期中、市民は観覧無料



池田記念美術館

開館9：00～17：00（入館16：30まで）

3月の休館【17日(水)、24日(水)、31日(水)】

☎780-4080 F777-3815 URL<http://www.ikedart.jp/>
入館料：大人500円・高校生以下無料

ふれても ふれない 美術展

期 4月19日(月)まで

使い捨て手袋を介して作品にふれ、作品から伝わってくるメッセージを感じてもらう異色の美術展です。県内在住の有力作家18人が参加し、コロナ禍の状況下、美術の新たな可能性を探ります。

錯覚展2021－杉原教授の不思議な世界－

期 4月19日(月)まで

明治大学研究特別教授で錯視研究の第一人者、杉原厚吉先生が制作した錯視立体を展示します。